

製品名: ENaC γ ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab10454

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	80kDa

抗原情報

遺伝子名	SCNN1G
別名	SCNN1G; Amiloride-sensitive sodium channel subunit gamma; Epithelial Na(+) channel subunit gamma; ENaCG; Gamma-ENaC; Gamma-NaCH; Nonvoltage-gated sodium channel 1 subunit gamma; SCNEG
遺伝子 ID	6340.0
SwissProt ID	P51170
免疫原	抗血清はヒト ENaC ガンマ由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 132-181

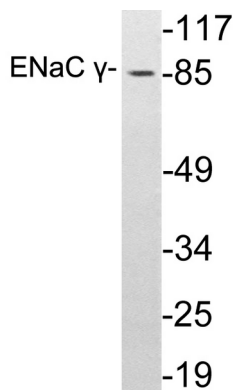
背景

非電位依存性、アミロライド感受性のナトリウムチャンネルは、多くの臓器の上皮を介した体液および電解質輸送を制御します。これらのチャンネルは、 α 、 β 、 γ の3つのサブユニットからなるヘテロ多量体複合体です。この遺伝子は γ サブユニットをコードしており、この遺伝子の変異はリドル症候群と関連付けられています。[RefSeq 提供、2009年4月]疾患: SCNN1G 遺伝子の欠陥は、リドル症候群[MIM:177200]の原因です。これは、偽アルドステロン症と高血圧を特徴とする常染色体優性疾患であり、低カリウム性アルカローシスを伴う。この疾患は、腎上皮ナトリウムチャンネルの恒常的活性化によって引き起こされます。機能: 利尿薬アミロライドによって阻害される、ナトリウム透過性の非電位感受性イオンチャンネル。上皮細胞の頂端膜を介した管腔内ナトリウム（および浸透圧的に続く水）の電気拡散を媒介する。腎臓、結腸、肺、汗腺におけるナトリウムの再吸収を制御する。また、味覚にも関与する。PTM: セリンおよびスレオニン残基がリン酸化されている。PTM: ユビキチン化されており、個々のサブユニットをエンドサイトーシスおよびプロテアソームによる分解の標的とする。類似性: アミロライド感受性ナトリウムチャンネルファミリーに属する。細胞内局在: 上皮細胞の頂端膜。サブユニット: 2つの α サブユニット、1つの β サブユニット、および1つの γ サブユニットからなるヘテロ四量体。 δ サブユニットは α サブユニットと置換可能である。NEDD4、NEDD4L、WWP1、およびWWP2のWWドメインと相互作用する。

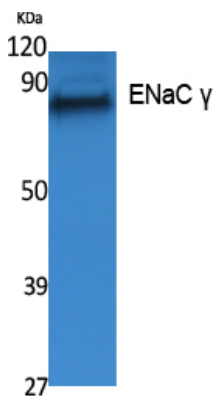
研究分野

味覚伝達、アルドステロンによるナトリウム再吸収の制御。

画像データ



ENaC γ 抗体を使用した A549 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



ENaC γ ポリクローナル抗体を用いた A549 細胞抽出物のウェスタンブロット解析。抗体は 1:500 に希釈し、二次抗体は 1:20000 に希釈した。